

「お客さまの声」を地域の未来に…



**第78期 業務のご報告**

[平成22年4月1日～平成23年3月31日]

多摩信用金庫



# Tamashin Report 2011

たましんレポート  
第78期 業務のご報告  
[平成22年4月1日~平成23年3月31日]

## 目次

理事長からのごあいさつ	1
地域金融機関としての役割	2
地域とたましん	
企業へのお手伝い	4
個人の皆さまへの支援	6
地域社会への取り組み	8
業績ハイライト	
預金・年金振込・預かり資産	10
貸出金・事業所融資先数	11
貸出金業種内訳・有価証券	12
不良債権	13
自己資本比率	14
貸借対照表	16
損益計算書・剰余金処分	17
たましんのコンプライアンスの考え方	18
たましんプロフィール・役員一覧 連結される子会社	20
店舗ネットワーク	21

## 経営理念

たましんは、お客さまの幸せを創造する企業  
たましんの仕事は、お客さまの幸せづくり

## 基本方針

わが信用金庫は社会的公器として協同組織による地域金融機関たる精神に徹し、

1. 役職員一致の体制を整え
2. 信義誠実、明朗堅実にして信頼に富む職場を築き
3. 業容の増大、質の向上を図って金融の疎通につとめ

以て地元の繁栄とわが国経済の振興に寄与することを念願する。

## 多摩信用金庫企業倫理

1. 社会的公器の自覚と信頼の確立  
たましんの基本方針にのっとり、その公共的役割を自覚し、経営の自己責任に基づく健全経営に徹することにより、会員、お客さま、地域社会の信頼を確立していきます。
2. お客さま第一主義の実践と地域社会への貢献  
たましんの経営理念を追求し、あらゆる業務を通じて、お客さまへ質の高い最良のサービスを提供することを常に目指すとともに、地域社会の発展に貢献していきます。
3. 法令やルールの厳格な遵守  
たましんは、法令やルールおよびその精神を遵守し、社会的規範に背くことのないよう、常に誠実かつ公正な企業運営を行っていきます。
4. 反社会的勢力の排除  
たましんは、社会の秩序や安全に脅威を与える反社会的勢力を、断固たる姿勢で排除していきます。
5. 経営情報の公開と地域社会との調和  
たましんは、経営情報の積極的かつ公正な開示をはじめとして、広く地域社会とのコミュニケーションを深め、調和を図っていきます。

## コンプライアンス宣言

当金庫は、お客さまや社会の信頼にお応えするため、信用金庫のもつ社会的責任と公共的使命を常に自覚し、高い見識と倫理観をもち、コンプライアンスを経営の最重要課題の一つとして企業活動を遂行してまいります。コンプライアンスを礎となす風土を確立するため、役職員総意の下に「コンプライアンス宣言」を策定し、遵守することを宣言いたします。

・本誌では、原則として単位未満(構成比等の比率については表示した数値未満)を切り捨てのうえ表示しています。従って項目ごとを合計した場合、合計を表示している欄等との数値が一致しない場合があります。  
・3月末時点の計数については「〇年3月末」、期間中の計数については「〇年度」として項目表示しています。また、財務諸表においては、決算期数にて表示し、時点・期間を併記しております。

## 理事長からのごあいさつ

# お客さまとともに〈ふるさと多摩〉の 明るい未来を創造します。



理事長 佐藤浩二

いつも〈たましん〉をご愛顧いただき、誠にありがとうございます。このたびの東日本大震災により被災された皆さまに、心よりお見舞い申し上げます。また、一日も早い復旧復興をお祈り申し上げます。

今年も、1年の活動をご報告する「たましんレポート」ができあがりました。〈たましん〉の平成22年度の取り組みをお伝えし、皆さまからいただく率直なご意見をこれからの活動に活かしてまいります。

平成22年度は長引く景気の低迷と地域経済が停滞する厳しい環境下で、努力を続ける企業のお役に立ち、個人のくらしの安心や地域の活性化をお手伝いすることが、多摩のインフラである私たちの使命と考え職員一同尽力してまいりました。おかげさまで平成22年度も〈たましん〉は、預金積金残高を伸ばすことができ、業務純益・当期利益を確保することができました。

一方で先行きの不透明感から資金需要が停滞し、貸出金残高については減少しておりますが、お客さまが抱えている様々な課題に対する取り組みが、まだ力不足であると感じています。今年度は今まで以上に地域の皆さまの声をよくお聞きし、課題取り組みの実行力・解決力を、いっそう高められるよう努めてまいります。

### 課題解決に向けて、お客さまからの声に応える

平成23年3月には経済産業省からの受託事業である「中小企業応援センター事業」が終了しましたが、同事業をさらに発展させた金庫独自の支援事業である「課題解決プラットフォームTAMA」をスタートいたしました。支援対象を中小

企業のほか、NPO法人や医療法人、商店街振興組合や行政機関等にも拡大しネットワークを活かす支援をより強化してまいります。また、休日・夜間もご相談に応じるコンサルティング特化型店舗「すまいるプラザ」も6店舗目の八王子店をオープン、さらに各店のロビーで専門の担当者がご相談に応じる「すまいるカウンター」設置店も14店舗となり、多様化する個人のお客さまの悩みや課題にお応えする体制も整えて活動しております。

### 〈ふるさと多摩〉の繁栄とくらしの安定に向け、 真価を発揮するとき

震災後にはあらためて、「助け合い」や「絆」、「元気を出そう」といった声が多く聞かれるようになり、こうした助け合いの心が、新しい事業を創出していきつかけともなっています。多摩地域では、地域の課題解決に取り組む「コミュニティビジネス」を始めとし、くらしをサポートしていく事業、人を幸せにする事業がさらに広がり増していくことと思います。

多摩地域がこの地で働き生活する皆さまにとって、心のよりどころとしての〈ふるさと多摩〉となるように、また、明るい未来を創造する発展の地となるように、今こそ真価を発揮するべくスピード感を持って活動してまいります。今後も変わらぬご愛顧のほど、よろしくお願い申し上げます。

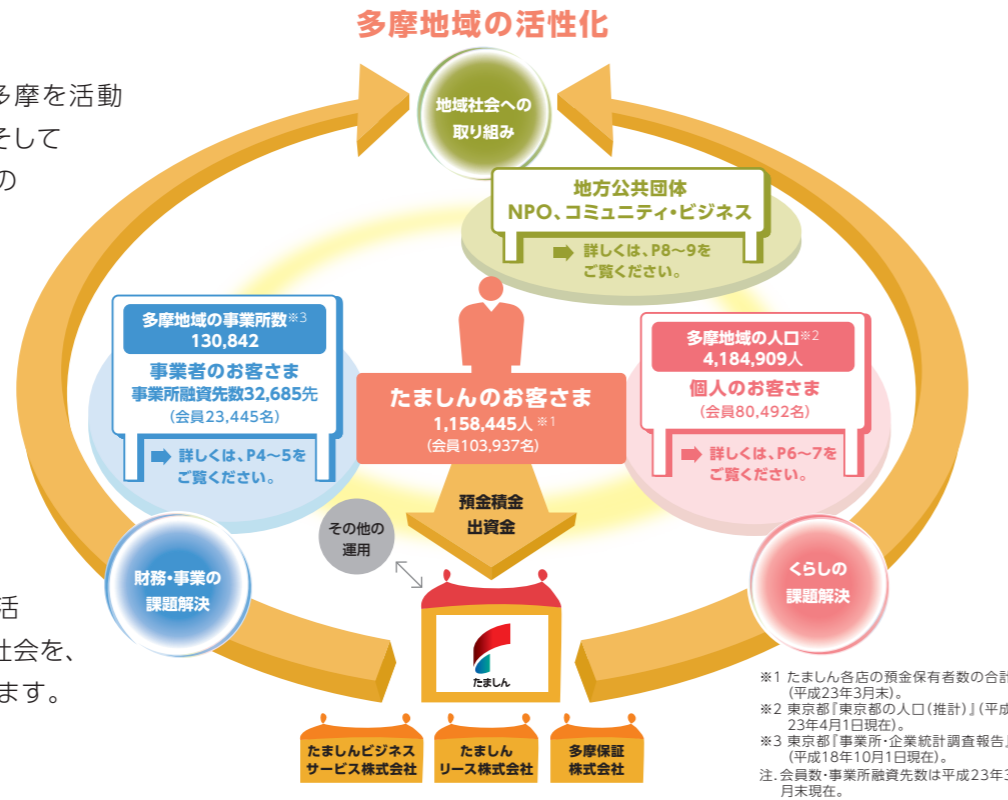
多摩地域の活性化・お客さまの声を活かすしくみ

# たましんはお客さまと、〈ふるさと多摩〉

# の未来を創っていきます。

多摩地域で生まれた金融機関だからこそ、  
できることがあります。

たましんは多摩で生まれ育ち、多摩を活動地域とする地域金融機関です。そして信用金庫は銀行と異なり、地域の皆さまが互いに助け合い、支え合うために存在する協同組織金融機関です。たましんの役割は、地域の皆さまとともに私たちのふるさと多摩を未来にわたって成長・繁栄させていくこと。そのため、金融サービスはもちろん経済・文化・生活などあらゆる角度から、多摩で活動される企業、多摩で生活し働く個人の皆さま、多摩の地域社会を、総合的・積極的にサポートしています。



※1 たましん各店の預金保有者数の合計(平成23年3月末)。  
 ※2 東京都「東京都の人口(推計)」(平成23年4月1日現在)。  
 ※3 東京都「事業所・企業統計調査報告」(平成18年10月1日現在)。  
 注: 会員数・事業所融資先数は平成23年3月末現在。

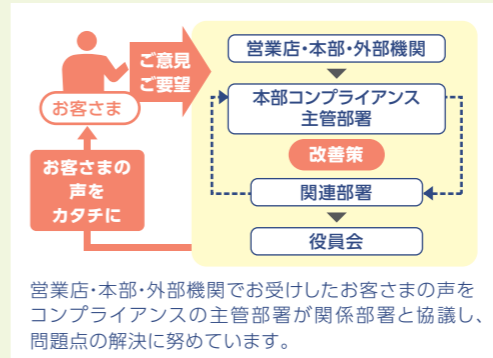
地域経済の活性化や文化の向上にも幅広く取り組んでいます。

<p><b>たましん法人総合サービス BOB</b>                  事業を営む法人の方の、経営・営業・総務・人事など多方面にわたる悩みにお応えするサービスです。</p>	<p><b>多摩らいつ俱樂部</b>                  多摩地域で暮らす方に、充実した毎日をお送りいただくお手伝いを行う会員組織。「健康」「学ぶ」「遊ぶ」「地域」をキーワードとしたプログラムや、地域情報誌「多摩ら・び」を企画しています。</p>
<p><b>たましん地域経済研究所</b>                  多摩の景況調査や各種経済データの収集・公開を行っています。これらのデータを掲載した季刊の情報誌「多摩けいざい」はたましんホームページでもご覧いただけます。</p>	<p><b>財団法人たましん地域文化財団</b>                  多摩の芸術家支援や地域の歴史・文化関係の資料の保存・公開を行う、たましんの文化活動拠点です。「たましん歴史・美術館」「御岳美術館」「たましんギャラリー」の運営や季刊誌「多摩のあゆみ」等を刊行しています。</p>

たましんでは、お客さまからお寄せいただいた様々な声を真摯に受け止め、日々の活動とよりよいサービスのために活かしてまいります。

お客さまの声を活かすしくみ

たましんにとって、店舗の窓口やお客さま担当者が日々接するお客さまの声こそが活動指針です。お客さまに、よりご満足していただける金融機関をめざして、たましんではこうしたお客さまの声を業務やサービスの充実に役立てています。



たましんにお寄せいただいた声について

平成22年度中たましんの営業店等へお寄せいただき、コンプライアンス主管部署へ報告されたお客さまのご意見・ご要望は5,810件でした(アンケート調査などを除く)。この中で多いものは、商品性や機械や設備、応対やサービスへの要望が2,246件、応対・サービスなどについてのご意見が3,564件となっています。

お客さまの声を踏まえた、よりよいお店づくりのために『心のこもった対応』活動を行っています

たましんでは、職員一人ひとりが全てのお客さまに対して真心を持った対応ができるよう、各店舗・部署にて『心のこもった対応』活動を推進しています。今後も、地域のお客さまに親しみを持っていただける金融機関であり続けたいという思いを込めて、日々の業務に取り組んでまいります。

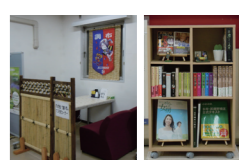
各店舗での活動例

**①車椅子、雨の日も安心**  
 雨の日に、車椅子でご来店されたお客さまより「車輪についた雨水や泥で店内がよごれてしまい、気になってしまう」とのお声をいただき、店内に足拭きマットを設置しました。また、店内の椅子の向きを変えて通路を広く確保し、車椅子が通りやすい配置にしました。(秋津支店)



快適さに配慮した店内配置

**②“くつろぎ”のあるお店づくり**  
 地元商店会と連携し、NHK連続テレビ小説「ゲゲゲの女房」の放映に合わせて地域の活性化に取り組みました。店内にはお客さまにゆっくりしていただける「くつろぎコーナー」を設けたほか、「水木しげるミニ書庫」や「鬼太郎調布まちなかパネル」等の設置、関連する写真展の開催を行い、地域の魅力発見につながる店舗づくりを目指しました。(調布北口支店)



くつろぎコーナー(左)と水木しげるミニ書庫(右)



個人

地域とたましん

地域とたましん



企業へのお手伝い

企業

地域社会

# 力強いパートナーとして企業・事業所の成長と繁栄をお手伝いします。

## Pick Up!



### ネットワークを活かした支援



課題解決プラットフォームTAMAの開所式

- 平成22年度の経済産業省委託事業である中小企業応援センター事業では、19名のコーディネーターを配置し、中小企業の様々な課題に取り組みました。今年度寄せられた3,182件のご相談に対し、710回の専門家派遣を行いました。平成23年3月からは、培ったノウハウを活かし、金庫独自の支援事業として「課題解決プラットフォームTAMA」を実施しています。支援対象を中小企業その他、NPO法人や医療法人、商店街振興組合や行政機関等にも拡大し、相談会やセミナーも定期的を開催しております。
- 東日本大震災による被災状況の確認と迅速かつ的確な支援のため、震災発生の翌営業日より事業所のお客さまへヒアリングを実施しました。平成23年3月31日現在2,500件、平成23年5月31日現在では5,026件の情報が寄せられました。資金面の支援の他にも、資材調達の支障を解消するため、資材供給が可能な事業者とのマッチング支援等も行っています。

### 次世代への伝承・育成、創業支援

- 多摩市で創業する方々の支援などを目的として、10月26日に多摩市、多摩大学と創業支援事業に関する連携協定に調印しました。また、平成23年4月にオープンする創業支援施設「ビジネススクエア多摩」の運営に向けて、11月27日に講演会を行い、個別相談や施設利用の先行予約を受け付けました。



握手を交わす佐藤理事長、阿部多摩市長、寺島多摩大学長

- 次世代ビジネスリーダーを育成するため、一橋大学と連携し後継者塾「TAMA NEXTリーダープログラム2期生」を開講しました。また、学生の就職活動支援および企業の人材確保や地域の雇用安定等への一環として、明星大学が主催する「学内合同企業セミナー」、東京しごとセンター多摩において行われた「多摩地域大学合同企業説明会」、6月30日に八王子市が主催した「若者就職面接会in八王子」の開催に協力しました。

### 販路拡大など様々な課題への支援

- 7月5日・6日に青梅信用金庫との主催で「多摩の物産&輸入品商談会'10」を開催し、111社が出展、2日間で2,600名の方にご来場いただき、個別商談も348件行われました。来場者を中心とした投票により、多摩の逸品が3品選ばれたほか、新たに多摩の人気輸入品1品が選ばれました。



商談会で各ブースを訪れる来場者

- 平成23年2月18日・19日に国営昭和記念公園にて「第10回たま工業交流展」を自治体等22団体との主催にて開催し、2日間で約10,000名の方にご来場いただきました。

### 中小企業の活性化支援

- 地域事業者の優れた「技術や製品」と新しいビジネスモデルを表彰する制度「多摩ブルー・グリーン賞」は今年で8回目を迎え、「多摩ブルー賞」(技術・製品部門)に82件、「多摩グリーン賞」(経営部門)に64件、合わせて146件のご応募をいただきました。最優秀賞に株式会社メトロール(多摩ブルー賞)と医療法人社団康明会(多摩グリーン賞)、他に優秀賞10件の受賞者を決定し、12月15日に表彰式を行いました。



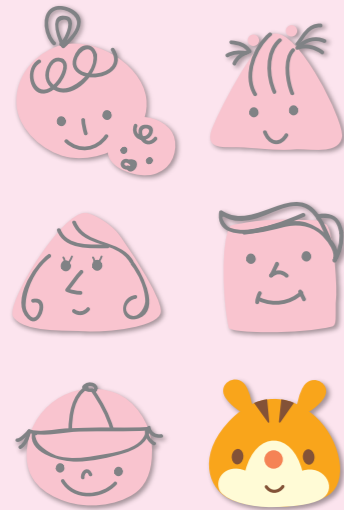
記念撮影に臨む受賞者

個人の皆さまへの支援

身近なサポーターとして個人の

皆さまの豊かな生活を支えます。

Pick Up!



じっくり相談、安心サポート

● 休日・夜間もご相談に応じるコンサルティング特化型店舗「すまいるプラザ」を八王子駅前支店に開設し、すまいるプラザは6店舗となりました。店舗内のコンサルティングスペース「すまいるカウンター」は新たに3店舗に設置し、14店舗となりました。また、「すまいるプラザ」および「すまいるセンター」(立川)では5月より「自動車保険」のお取り扱いを開始いたしました。



すまいるプラザ八王子

● 12月には「保険なっ得フェア」を開催し、保険の見直しや加入に関する情報提供を行いました。また、「すまいるプラザ」の立川・吉祥寺・八王子店舗にて「保険なっ得デー」を開催し、個別相談会を行いました。



伊勢丹立川店での保険なっ得フェア

● 貸金業法改正に伴い、お困りになっているお客さまをサポートし、地域の中でセーフティネットとしての役割を果たしていくために、平成22年7月より東京三弁護士会多摩支部、法テラス等との連携スキームを構築し、「消費者ローン相談窓口」を全店舗およびすまいるプラザに設置しました。資金面の支援のほか、必要に応じて専門家(弁護士等)の紹介も行ってあります。

● 年金に関するお客さまの疑問にお応えするために、平成22年度は352回の個別年金相談会を開催しました。平成23年度よりホームページからでも相談会のご予約を承ります。

くらしの充実のために

● 多摩地域におけるアマチュアゴルファーNo.1を決定する「多摩コミュニティカップアマチュアゴルフトーナメント」(愛称:多摩カップ)の決勝大会を12月13日に開催し、地区大会参加2,162名から勝ち上がった124名の方々が熱戦を繰り広げました。



前夜祭で決勝コースの解説をする北田瑠衣プロ

● 個々人に合ったトレーニングのプログラムを組み、1年間でフルマラソンの完走を目指すマラソンチーム「多摩aina(アイナ)」から11名がホノルルマラソンに出場し、全員完走しました。

● たましんトラベルサークル「霊峰高野山と熊野詣南紀紀行」に620名、「オランダ・ポルトガル周遊6泊8日」には87名、日帰り旅行には4,457名の方にご参加いただき、5月から11月にかけて催行いたしました。

● 健康セミナーを18回実施(参加人数556名)したほか、健康情報誌を5回発行、医師による無料相談会を13回実施するなど、健康づくりの取り組みにも力を入れております。また、多摩らいふ倶楽部では、地域内病院と連携し、「人間ドック」提携病院は6カ所増え21カ所となり、健康に関する支援を充実させました。



181名が参加した特別企画健康セミナー

未来を担う世代への支援

● 子育て支援の一環として、日本女子体育大学と連携して「夏休み親子自然体験'10ひのはら」を実施したほか、夏休み体験企画「東京高専deサイエンスフェスタ2010」、「2010青少年のための科学の祭典 東京大会in小金井」などの協働事業を行い、ふるさと多摩の魅力向上のためのしくみづくりに貢献しました。



夏休み親子自然体験'10ひのはらの風景

● 9月11日には「子育てにあたたかい街」立川・多摩の実現に貢献することを目的に開催された立川市「子育て教育フェア」に出展したほか、金融のしくみを知るきっかけ作りとして、小平市の中学校での「金融教育」も行いました。



子育て教育フェアでの当金庫出展ブース

地域社会への取り組み

地域の持続的な成長と発展を

支え続けます。

Pick Up!



地域の振興のために

●多摩のおみやげを多くの方にお伝えするとともに、多摩地域の方々に多摩地域の魅力を再発見していただくことを目指して、多摩のおみやげ総合案内所となる『東京・多摩のおみやげ』サイトを12月10日にオープンしました。平成23年3月31日現在615商品が登録されており、商品のカテゴリーや市町村名などで検索することもできます。平成23年3月1日から千葉幕張メッセで開催された「FOODEX JAPAN 2011」にも4事業者が共同出展したほか、登録商品も数多く展示し、多摩のおみやげを全国にPRしました。



東京・多摩のおみやげサイト  
<http://www.tamanoomiyage.jp/>

●人気アニメ「とある魔術の禁書目録」<sup>インデックス</sup>「とある科学の超電磁砲」<sup>レールガン</sup>では、背景に立川駅と多摩センター駅周辺の景色が主に参考とされていることから、平成23年1月に立川市と多摩市が中心となって、学園都市MAPを配布するイベントを実施し、当金庫も実施主体「とあるアニメの連絡会」の一員として協力しています。



学園都市MAPの一面  
(C)藤原真/冬川雄/アスキーメディアワークス/PROJECT-RAILGUN

●地域の課題を住民やNPO、企業等がビジネスの手法を用いて解決する取り組み「コミュニティビジネス(CB)」が活発になっている中、たましん無料相談会「コミュニティビジネス相談会」には1年間で27件のご相談が寄せられました。地域の皆さまと一緒に取り組んでいる「多摩コミュニティビジネスシンポジウム」も3回目の開催となり、220名の方にご参加をいただきました。今後も、地域の皆さまとともに、勉強会やセミナー、シンポジウム等を通じてネットワーク・活動のきっかけづくりのご支援をまいります。

もっと便利に

●八王子駅南口再開発事業のシンボルともいえる「サザンスカイトワー」の1階に、八王子駅前支店を移転オープンしました。コンサルティングブース、セミナールーム、貸金庫、授乳室を設置、併設したすまいるプラザ八王子では土日・祝日も夜間まで相談業務を実施し、お客さまの利便性向上に取り組んでおります。



黒須市長、田辺商工会議所会頭も参加したテープカット

●ATMコーナーを3カ所新設し、1カ所閉鎖しました。

【新設】

- 府中市役所内 ●ザ・マーケットプレイス八王子内
- 西国立駅前

【閉鎖】

- イトーヨーカドー恋ヶ窪店内

●JR東日本ATMコーナー「VIEW ALTTE」におけるジョイントカードの終日ご利用手数料無料対応期間を、平成24年3月31日まで延長しました。通勤やお買い物の際に、お近くの駅で年中無休でご利用いただけます。今後も「駅たましん」としてぜひご利用ください。



主要駅に設置されているVIEW ALTTE

地域の活動、環境に協力

●平成23年2月16日、アミュ立川で野口悠紀雄氏(早稲田大学大学院ファイナンス研究科教授)による「未曾有の経済危機 克服の処方箋」と題した新春講演会を行い、約700名の方にご参加いただきました。



講演中の野口悠紀雄氏

●平成22年4月より、日野市指定代理金融機関の指定を受け、日野市役所七生支所における収納業務を受託しました。

●<ふるさと多摩>の魅力を見直すご当地検定「知のミュージアム 多摩・武蔵野検定」に、企画・検定委員・実行委員の職員派遣などで協力したほか、「八王子まつり」「立川よいと祭り」「羽衣ねぶた祭り」「小金井阿波おどり」「ふちゅうテクノフェア」など、地域文化や産業振興にも参加・協力しました。

●6月15日「信用金庫の日」に、全店舗周辺の清掃活動および花の種子・振り込め詐欺等被害防止チラシの配布活動を行いました。他にも「多摩らいふ倶楽部」地域貢献プログラムとして、武蔵野市「野鳥の森公園」にて野鳥案内プレートの寄贈および野鳥観察会などを行い、また、当金庫役職員が八王子市宇津貫緑地での里山保全活動に参加するなど、地域環境への取り組みも積極的・継続的に行っております。



野鳥案内プレートの寄贈

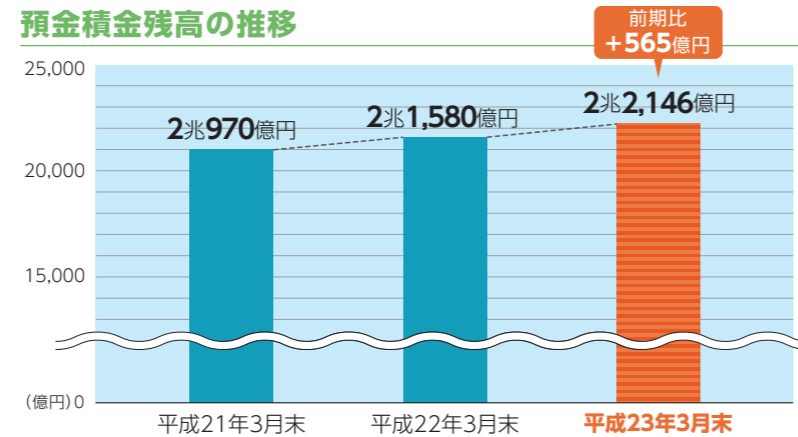
## 預金・年金振込・預かり資産

## 預金・年金振込は増加しました。

預金積金残高は、  
565億円増加しました。

預金積金残高は、地域の皆さまからのご支持をいただいたことにより、前期より565億円増加し2兆2,146億円となりました。個人のお客さまを中心に流動性・定期性ともに伸びています。

## 預金積金残高の推移



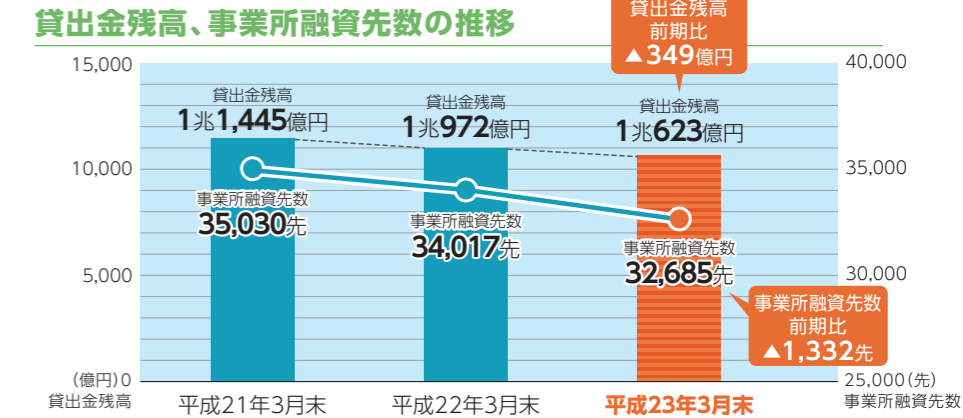
## 貸出金・事業所融資先数

## 貸出金・融資先数は減少しました。

貸出金残高は349億円減少し、  
事業所融資先数は1,332先の  
減少となりました。

貸出金残高は、景気の低迷による資金需要の減退などにより349億円減少し、1兆623億円となりました。事業性のご融資は235億円減少し、個人のお客さまのご融資は113億円の減少となりました。お客さまの悩みや課題により多く応えられるよう、努めてまいります。事業所融資先数は、32,685先となりました。地域企業の課題解決のため、さらに行動力を増して取り組んでまいります。

## 貸出金残高、事業所融資先数の推移



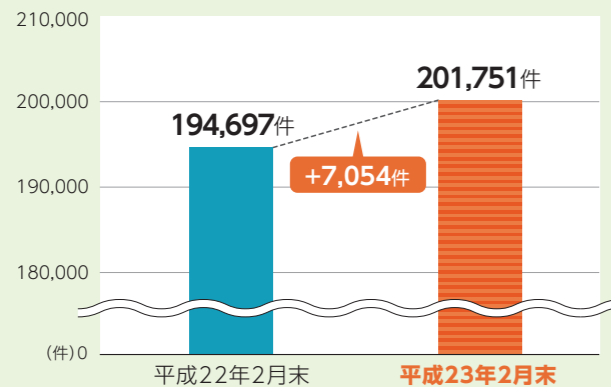
※平成22年3月末の事業所融資先数は、日本標準産業分類改定に伴う見直しによる166先の減少を含んでおります。  
※事業性のご融資には、個人事業者向け消費者ローン・住宅ローン等の消費資金を含んでいます。



## 今期のポイント

## 年金振込件数の比較

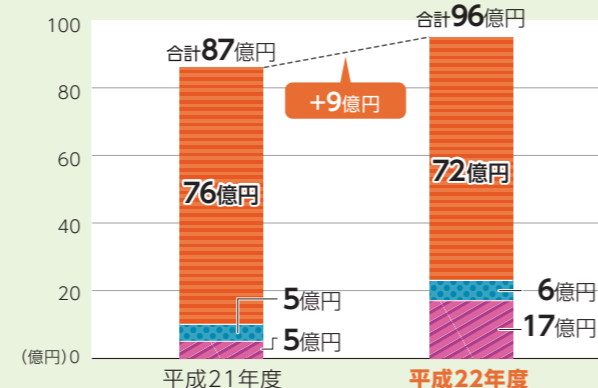
年金振込件数は、前年同月比で7,054件増加しました。お客さまから、変わらぬご信頼・ご支持をいただいております。



※基金を除く振込実績。

## 預かり資産取扱額の比較

預かり資産のお取扱い額は増加しました。ご提案にあたっては、金融商品取引法などの法令等を遵守し、お客さまの状況にあわせて的確にご説明をしております。



■個人向け国債 ■投資信託 ■個人年金保険+一時払終身保険  
※外貨建て商品は、払込日のTTMLレートで円貨換算して算出しております。

## 〈中小企業者等に対する金融の円滑化を図るための臨時措置に関する法律への対応〉

たましんは法律の施行以前より、経営理念の具現化として、地域のお客さまの悩みや課題を共有し、お客さまとともに課題解決に取り組んでいます。企業・事業所のお客さまには、経営相談・事業支援および事業再生に取り組み、個人のお客さまにはライフサイクル、ライフプランに応じた総合的サポートを提供し、金融の円滑化を図ってまいりました。今後もお客さまの課題解決に取り組み、地域の発展に寄与するため、一層の金融の円滑化に向けて取り組んでまいります。

※「金融円滑化のための基本方針」・「金融円滑化を図るための方針の概要」・「中小企業者等に対する金融の円滑化を図るための臨時措置に関する法律第4条・第5条に基づく措置の実施状況」などについては、たましんホームページに掲載しております。

※単位未満切り捨て表示のため、合計・前年比等が表示数値による算出値と一致しない場合があります。

貸出金業種内訳・有価証券

ご融資や資金運用のリスク管理について。

たましんのご融資は、幅広く、小口多数

たましんは、特定業種や大口取引に偏らず、多くのお客さまに幅広くご融資するという「小口多数者利用」を原則としています。これは、お客さまに安心してお取引引きいただくためと、地域で事業を営む方や、地域で生活している方を支援するという信用金庫の存在意義に基づいています。

資金運用については、国内の債券を中心に堅実な運用を心がけています

金利リスクや信用リスクなどの各種リスクの管理を行ったうえで、国内の債券を中心に株式や外国証券等に分散投資したポートフォリオを構築することで、堅実な資金運用を心がけております。

震災・原発事故の影響により株式市場は下落しましたが、国債など信用力の高い債券の金利は引き続き低水準であったことから、保有有価証券の評価益は71億円となりました。

貸出金業種内訳

(単位/百万円)

業種区分	平成22年3月末残高		平成23年3月末残高		業種区分	平成22年3月末残高		平成23年3月末残高	
	残高	構成比(%)	残高	構成比(%)		残高	構成比(%)	残高	構成比(%)
製造業	120,533	10.9	115,379	10.8	物品賃貸業	2,952	0.2	3,051	0.2
農業、林業	626	0.0	386	0.0	学術研究、専門・技術サービス業	14,322	1.3	13,752	1.2
漁業	—	—	2	0.0	宿泊業	2,280	0.2	1,774	0.1
鉱業、採石業、砂利採取業	340	0.0	293	0.0	飲食業	25,587	2.3	23,550	2.2
建設業	109,596	9.9	104,513	9.8	生活関連サービス業、娯楽業	14,778	1.3	14,466	1.3
電気・ガス・熱供給・水道業	331	0.0	280	0.0	教育、学習支援業	4,498	0.4	4,146	0.3
情報通信業	6,822	0.6	6,768	0.6	医療・福祉	35,561	3.2	35,004	3.2
運輸業、郵便業	16,539	1.5	15,582	1.4	その他のサービス	45,307	4.1	50,201	4.7
卸売業、小売業	99,773	9.0	95,690	9.0	地方公共団体	20,189	1.8	21,685	2.0
金融業、保険業	4,513	0.4	4,193	0.3	個人*	277,407	25.2	263,410	24.7
不動産業	295,261	26.9	288,178	27.1	合計	1,097,224	100.0	1,062,312	100.0
不動産売買業	31,491	2.8	32,517	3.0					
不動産賃貸・管理業	253,666	23.1	247,653	23.3					
不動産流動化等を目的とするSPC	1,980	0.1	1,980	0.1					
不動産関連地方公社等	8,123	0.7	6,027	0.5					

\*個人は、住宅資金・消費資金等の貸出をさし、個人に対する営業用資金の貸出を含みません。

有価証券の時価等情報

その他保有目的の有価証券に係る取得原価(償却原価)、貸借対照表計上額及び差額は以下のとおりです。(単位/百万円)

	取得原価(償却原価)		貸借対照表計上額		差 額		うち益		うち損	
	平成22年3月末	平成23年3月末	平成22年3月末	平成23年3月末	平成22年3月末	平成23年3月末	平成22年3月末	平成23年3月末	平成22年3月末	平成23年3月末
その他保有有価証券	600,109	592,397	609,556	598,901	9,446	6,504	10,791	8,987	1,344	2,482
株 式	10,974	11,757	11,217	11,175	242	△581	1,238	1,054	996	1,636
債 券	476,501	454,483	483,550	460,163	7,048	5,679	7,211	6,104	162	425
その他	112,633	126,155	114,789	127,563	2,155	1,407	2,340	1,827	185	420

※1 貸借対照表計上額は、期末日における市場価格等に基づいております。また、時価評価されていない「その他有価証券」も含まれています。  
 ※2 上記の「その他」は、外国証券及び投資信託等です。  
 ※3 変動利付国債の時価については、合理的に算定された価額をもって貸借対照表計上額としております。これにより、市場価格をもって貸借対照表価額とした場合に比べ、債券はそれぞれ1,299百万円(平成22年3月末)、1,092百万円(平成23年3月末)増加しております。

満期保有目的の債券、子会社株式に係る貸借対照表計上額及び差額は以下のとおりです。(単位/百万円)

	貸借対照表計上額		差 額		うち益		うち損	
	平成22年3月末	平成23年3月末	平成22年3月末	平成23年3月末	平成22年3月末	平成23年3月末	平成22年3月末	平成23年3月末
満期保有目的の債券	60,343	98,030	733	677	1,063	1,116	329	438
子会社株式	1,653	1,653	—	—	—	—	—	—

※1 「差額」は、貸借対照表計上額と時価(期末日における市場価格等)との差額です。  
 ※2 変動利付国債の時価については、合理的に算定された価額をもって評価しております。これにより、市場価格をもって評価した場合に比べ、差額はそれぞれ153百万円(平成22年3月末)、140百万円(平成23年3月末)増加しております。

不良債権

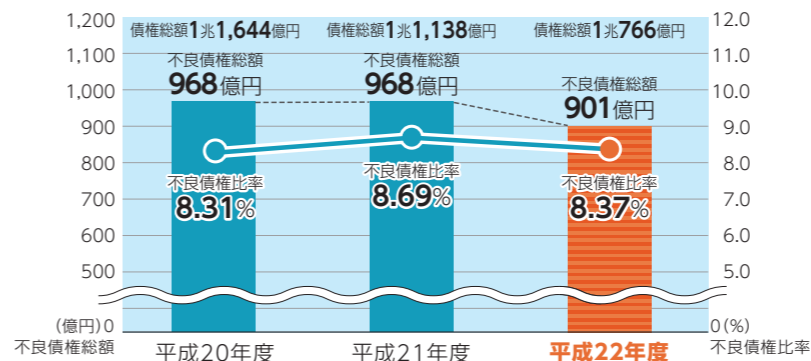
不良債権比率は8.37%です。

金融再生法開示債権のうち正常債権を除く額は、901億円となりました。

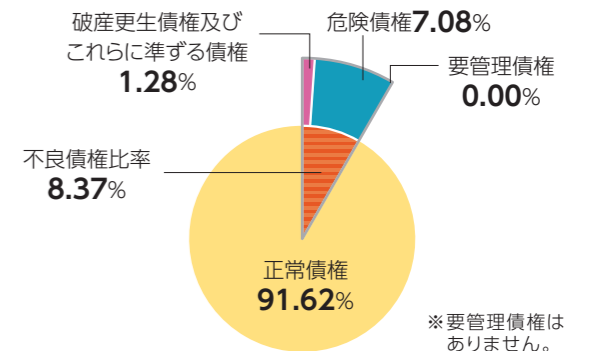
金融再生法開示債権のうち正常債権を除く額は、平成22年3月期より67億円減少し、901億円となりました。不良債権比率は0.32ポイント低下し、8.37%になりました。

たましんの目指す不良債権処理とは、お客さまの業況改善です。厳しい状況下でも前向きに事業に取り組むお客さまの悩みや課題を共有し、解決することで、業況改善のお手伝いをいたします。今後も、金融面・非金融面と幅広い支援に取り組んでまいります。

不良債権の推移(金融再生法における開示債権)



金融再生法開示債権の区分別割合(平成22年度)

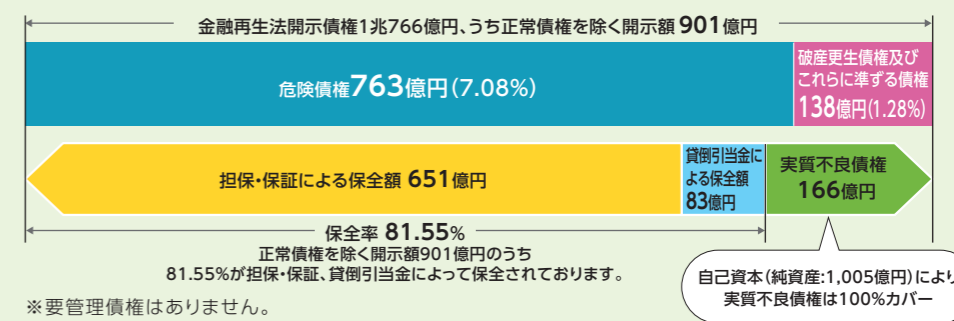


今期のポイント

金融再生法開示債権と同債権に対する保全状況(平成22年度)

不良債権は、しっかりと保全されています。

正常債権を除く開示額901億円のうち、81.55%が担保・保証、貸倒引当金により保全されています。残りの約19%にあたる166億円は、自己資本(純資産1,005億円)により、100%カバーされています。





自己資本比率

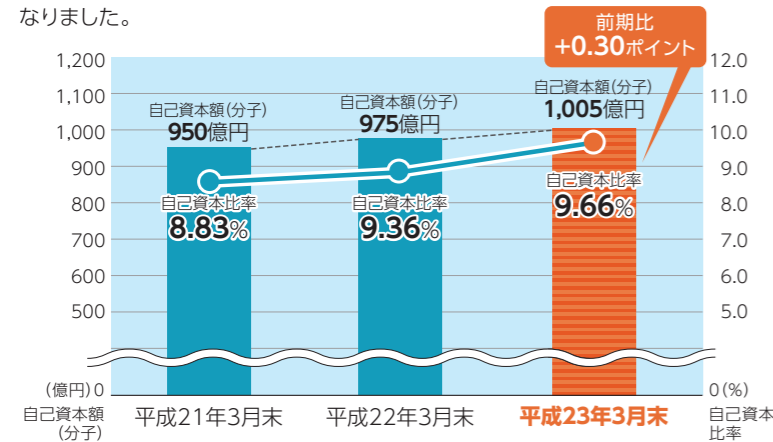
# 自己資本比率は、9.66%となりました。

たましんの自己資本比率に対する考え方は、高さのみを求めているのではなく地域で果たす役割を第一に考え、リスクの高い資産

(貸出金)=分母を減らすのではなく、自己資本(利益)=分子を増やすことで、経営の健全性向上を目指しています。

## 自己資本比率の推移

平成22年度の自己資本比率については、「リスク・アセット等」(分母)の減少及び当期純利益の内部留保等により前期比0.30ポイント上昇して9.66%となりました。



## 自己資本額の内訳 (平成22年度・単位/百万円)

自己資本額(分子)	100,583
<b>基本的項目</b>	<b>94,141</b>
普通出資金	18,523
優先出資金	5,350
資本準備金	766
利益準備金	20,200 ※1
特別積立金	48,500 ※2
次期繰越金	805
処分未済持分(△)	3
その他有価証券の評価差損(△)	—
<b>補完的項目</b>	<b>6,441</b>
土地再評価差額金相当額	2,119 ※3
一般貸倒引当金	4,322
補完的項目不算入額(△)	—

※1 利益準備金は、22年度剰余金処分中の470百万円を加算した後の金額です。  
 ※2 特別積立金は、22年度剰余金処分中の3,000百万円を加算した後の金額です。  
 ※3 土地再評価差額金相当額は、土地の再評価額と再評価直前の帳簿価格との差額の45%相当額です。

## 資産等の項目 (平成22年度・単位/百万円)

項目	資産の額等	信用リスク・アセット等の額
<b>リスク・アセット等計</b>	<b>2,446,212</b>	<b>1,040,846</b>
<b>資産(オン・バランス)項目</b>	<b>2,392,766</b>	<b>944,807</b>
現金	27,173	—
政府・中央銀行向け等	453,853	12,429
金融機関及び第一種金融商品取引業者向け	761,230	155,335
法人等向け	284,123	234,717
中小企業等向け及び個人向け	323,852	225,308
抵当権付住宅ローン	85,031	28,983
その他	457,501	288,033
<b>オフ・バランス取引等項目</b>	<b>53,445</b>	<b>19,736</b>
代理貸付等の保証	13,081	11,842
その他	40,364	7,894
<b>オペレーショナル・リスク相当額を8%で除して得た額</b>	<b>—</b>	<b>76,301</b>

※リスク・アセットとは…貸出金や有価証券などの資産額にリスク・ウェイトを乗じて再評価した金額です。

解説

### 自己資本比率の算出方法

自己資本比率とは、金融機関の健全性・安全性をみる重要な評価基準のひとつで、リスクのある資産(リスク・アセット)に対して自己資本がどのくらいあるのかを示す指標です。

国内業務のみを取り扱う信用金庫は4%以上の自己資本比率を維持することが求められています。

算出式分子の基本的項目(Tier1)とは、出資金や諸準備金、積立金などが該当します。同じく分子の補完的項目(Tier2)とは、一般貸倒引当金(一部不算入額があります)と土地の再評価差額の一部などが該当します。

分母の信用リスクの計測手法は標準的手法、オペレーショナル・リスクの計測手法は基礎的手法を採用しています。

$$\frac{\text{(分子) 基本的項目(Tier1) + 補完的項目(Tier2) - 控除項目}}{\text{(分母) 信用リスク・アセットの額 + オペレーショナル・リスク相当額 \div 8\%}} \geq 4\%$$

(標準的手法の一例)

- 中小企業・個人向け貸出は小口分散によるリスク軽減効果を考慮してリスク・ウェイトを軽減
- 抵当権付住宅ローンは要件を満たせばリスク・ウェイトを軽減
- 延滞債権は引当率に応じてリスク・ウェイトを加減

(基礎的手法の算定方法)

$$\frac{\text{粗利益(直近3年間のうち正の値の合計額)} \times 15\%}{\text{直近3年間のうち粗利益が正の値であった年数}}$$

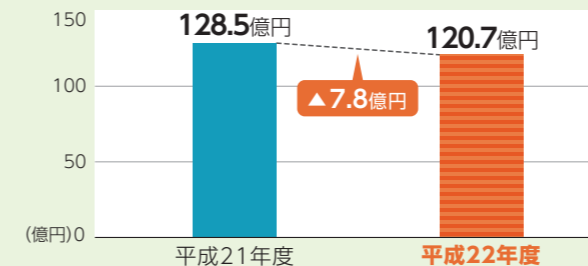


## 今期のポイント

### 業務純益の比較

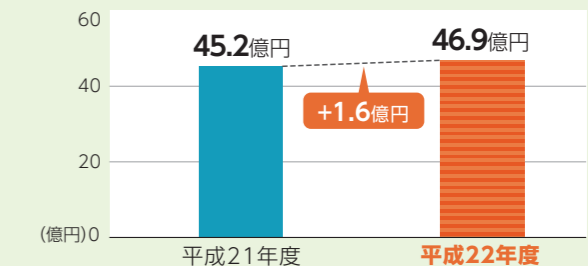
平成22年度は前半緩やかな景気回復が見られたものの、先行きの不透明感からお客さまの資金需要は慎重な姿勢が続き、それに伴う貸出金利息の減少を主な要因として業務純益は7.8億円減少の120.7億円となりました。減益となったものの引き続き安定した収益を確保することができました。

※業務純益とは…業務収益-(業務費用-金銭信託等運用見合費用)で算出され、金融機関の基本的な業務の成果を示す利益指標です。



### 当期純利益の比較

平成22年度は、24年度に控えた共同事務センターへの移行費用引当金を11.1億円計上したものの、個別貸倒引当金繰入の減少等から臨時費用が17.5億円減少したため、税引前当期純利益は70.4億円の計上となり、税金を差し引いた当期純利益は前年比1.6億円増加の46.9億円となりました。



※単位未満切り捨て表示のため、合計・前年比等が表示数値による算出値と一致しない場合があります。

# 貸借対照表

## 第78期 貸借対照表

平成23年3月31日現在(単位/百万円)

科目	金額
現金	27,173
預け金	546,734
コールローン	15,000
買入金銭債権	99
金銭の信託	3,497
商品有価証券	58
商品国債	1
商品地方債	57
有価証券	698,585
国債	86,184
地方債	104,274
社債	360,734
株式	12,828
その他の証券	134,562
貸出金	1,062,312
割引手形	15,362
手形貸付	26,526
証書貸付	1,005,224
当座貸越	15,198
外国為替	573
外国他店預け	550
買入外国為替	10
取立外国為替	12
その他資産	20,383
未決済為替貸	320
信金中金出資金	7,265
前払費用	288
未収収益	6,475
金融派生商品	10
その他の資産	6,022
有形固定資産	34,399
建物	6,425
土地	22,886
リース資産	218
建設仮勘定	384
その他の有形固定資産	4,484
無形固定資産	1,645
ソフトウェア	1,045
リース資産	8
その他の無形固定資産	591
繰延税金資産	4,160
債務保証見返	13,240
貸倒引当金	△ 12,786
(うち個別貸倒引当金)	(△ 8,463)
資産の部合計	2,415,077

科目	金額
預金積金	2,214,627
当座預金	42,019
普通預金	878,673
貯蓄預金	11,582
通知預金	143
定期預金	1,133,650
定期積金	124,657
その他の預金	23,901
コールマネー	65,932
外国為替	15
売渡外国為替	15
その他負債	11,885
未決済為替借	547
未払費用	1,582
給付補てん備金	522
未払法人税等	1,849
前受収益	199
払戻未済金	93
職員預り金	634
金融派生商品	8
リース債務	228
資産除去債務	301
その他の負債	5,918
賞与引当金	1,138
退職給付引当金	1,535
役員退職慰労引当金	434
睡眠預金払戻損失引当金	518
偶発損失引当金	314
システム移行引当金	1,115
再評価に係る繰延税金負債	3,734
債務保証	13,240
負債の部合計	2,314,494
出資金	23,873
普通出資金	18,523
優先出資金	5,350
資本剰余金	766
資本準備金	766
利益剰余金	70,493
利益準備金	19,730
その他利益剰余金	50,763
特別積立金	45,500
(優先出資消却積立金)	(6,000)
(次期システム投資積立金)	(1,000)
当期末処分剰余金	5,263
処分未済持分	△ 3
会員勘定合計	95,129
その他有価証券評価差額金	4,478
土地再評価差額金	974
評価・換算差額等合計	5,453
純資産の部合計	100,582
負債及び純資産の部合計	2,415,077

# 損益計算書・剰余金処分

## 第78期 損益計算書

平成22年4月1日～平成23年3月31日(単位/千円)

科目	金額
経常収益	46,346,633
資金運用収益	40,345,738
貸出金利息	27,401,048
預け金利息	3,902,382
コールローン利息	1,115
有価証券利息配当金	8,619,648
その他の受入利息	421,543
役務取引等収益	3,584,579
受入為替手数料	1,965,805
その他の役務収益	1,618,774
その他業務収益	1,155,678
国債等債券売却益	834,969
国債等債券償還益	57,296
その他の業務収益	263,412
その他経常収益	1,260,636
株式等売却益	102,331
金銭の信託運用益	14,012
その他の経常収益	1,144,292
経常費用	38,641,818
資金調達費用	2,144,116
預金利息	1,829,081
給付補てん備金繰入額	285,797
コールマネー利息	22,403
その他の支払利息	6,834
役務取引等費用	1,643,709
支払為替手数料	635,061
その他の役務費用	1,008,647
その他業務費用	597,808
外国為替売買損	144,503
商品有価証券売買損	431
国債等債券売却損	299,805
国債等債券償還損	72,522
金融派生商品費用	7,590
その他の業務費用	72,956
経費	29,238,716
人件費	16,445,167
物件費	12,300,217
税金	493,330

科目	金額
その他経常費用	5,017,467
貸倒引当金繰入額	2,381,213
貸出金償却	454,006
株式等売却損	308,797
株式等償却	89,872
金銭の信託運用損	2,330
その他資産償却	37,129
その他の経常費用	1,744,118
経常利益	7,704,814
特別利益	7,856
固定資産処分益	7,856
特別損失	663,990
固定資産処分損	98,198
減損損失	301,289
その他の特別損失	264,502
税引前当期純利益	7,048,679
法人税、住民税及び事業税	1,894,291
法人税等調整額	462,920
法人税等合計	2,357,211
当期純利益	4,691,468
前期繰越金	433,968
土地再評価差額金取崩額	138,160
当期末処分剰余金	5,263,598

## 第78期 剰余金処分

平成22年4月1日～平成23年3月31日(単位/円)

科目	金額
当期末処分剰余金	5,263,598,408
前期繰越金	433,968,674
土地再評価差額金取崩額	138,160,994
当期純利益	4,691,468,740
剰余金処分額	4,457,824,340
利益準備金	470,000,000

科目	金額
普通出資に対する配当金(年 4.0%)	740,924,340
優先出資に対する配当金(年 5.8%)	43,500,000
優先出資に対する配当金(年 4.6%)	23,000,000
優先出資に対する配当金(年 4.4%)	180,400,000
特別積立金	3,000,000,000
(うち優先出資消却積立金)	(3,000,000,000)
次期繰越金	805,774,068

※単位未満切り捨て表示のため、合計・前年比等が表示数値による算出値と一致しない場合があります。

# 安心してお取引引きいただける態勢を強化

たましんの経営理念は「お客さまの幸せづくり」です。事業を営む方にとっても、個人の方にとっても、多摩地域で一番身近な金融優先することは、たましんの利益ではなく、お客さまにとっての結果であり、お客さまの幸せです。誰もが安心して暮らしていける

## 内部統制方針について

内部管理態勢を継続的に整備・充実させ、有効に機能させていくため、「内部統制方針」を定めています。本方針は、理事会が決定する重要な業務執行について、整備すべき体制及び事項を明確にするとともに、さらに強固な体制を築くためコンプライアンス統括部署、総合的リスク管理部署、反社会的勢力に対する主管部署及び業務運営部門から独立した内部監査部署並びに監事が担う役割について定めています。

## 内部監査について

内部監査とは、内部統制の主要な目的（経営の健全性向上、リスク管理の適切性、業務運営の適切性と有効性、財務報告の信頼性、資産の健全性の維持、法令や社内規定の遵守等）の達成状況を検証・評価するプロセスです。たましんでは、業務運営部門（子会社を含む）から独立した立場の監査室が、業務運営部門の事務処理状況、内部管理態勢等の適切性、有効性を検証・評価し、監査結果を理事会へ報告するとともに、関連部署に対して問題点の改善等の提言や改善状況の確認を行っております。

## コンプライアンス態勢について

コンプライアンス態勢の整備	コンプライアンスの運営態勢
信用金庫は、協同組織の金融機関として、地域の中小企業や個人の皆さまの金融の円滑化を通じて、地域社会の繁栄に奉仕することを基本理念としております。たましんでは、地域とともに歩む金融機関として、地域のお客さまから真に信頼されるためには、法令や法令に基づく各種ルール及び社会規範を遵守することは当然の責務であるとの認識に立ち、コンプライアンス（法令等遵守）態勢の整備に努めております。	コンプライアンスの運営態勢としては、リスク管理委員会を設置し、毎月委員会を開催してコンプライアンスに関する重要事項を審議しております。法務相談室をコンプライアンスを統括する部門と位置付け、金庫全体のコンプライアンス態勢の整備に努めております。また、本部各部室及び営業店にはコンプライアンス担当者を配置し、コンプライアンスの徹底に努めております。
コンプライアンス・マニュアル	コンプライアンス・プログラム
企業倫理及び行動規範を制定するとともに、それらと法令等各種ルールの解説を記載した「コンプライアンス・マニュアル」を全職員に配布し、その内容の周知徹底を継続して図っております。	年度ごとにコンプライアンスに対する取組計画として「コンプライアンス・プログラム」を策定し、これに基づいてコンプライアンスの定着化を図るための各種研修、及びコンプライアンス環境等の整備を図るための諸施策を実施しております。

# しています。

機関でなければならないと考えています。

地域をしっかりと支えていけるよう、たましんの経営管理を強化しています。

## 個人情報保護について

金融機関は、コンピュータ管理された大量の個人情報を保有しております。それが流出すると、お客さまに多大な迷惑をお掛けすることになります。たましんでは、個人情報の適切な保護と利用を図るための基本方針として「個人情報保護宣言（プライバシーポリシー）」を策定し、公表しております。また、お客さまの個人情報は、利用目的を特定した上で利用しております。さらに、個人情報の取扱いに関する規程・要領等を整備し、職員研修を実施するとともに、遵守状況についての監査を行い、お客さまの個人情報が漏えいや毀損することを防ぐために万全を期しております。

## 理事会

平成22年度の理事会は、平成22年4月27日を第1回として以後12回開催し、当金庫の経営上の基本的事項を決定しました。また、内部管理態勢については、その実効性を高めるための様々な施策を実施しました。

## 金融庁検査・日本銀行考査

平成22年5月31日より日本銀行による定例考査が実施されました。また、平成23年1月27日より金融庁による検査が実施されました。

## 監事監査

信用金庫法第35条の7において準用する会社法第381条第1項及び信用金庫法第38条の2第3項に基づき監査を行いました。なお、信用金庫法第32条第5項に規定する監事を選任しております。（員外監事）また、監事は定期的に監事会を開催し、監査体制の充実を図りました。

## 会計監査人監査

信用金庫法第38条の3において準用する会社法第329条第1項により選任した「太陽ASG有限責任監査法人」により、財務全般についての会計監査を受けました。

## お客さまからの現金や通帳・証書等のお預かりについて

当金庫では、職員がお客さまのご自宅や職場等にて現金、預金通帳・証書・払戻請求書等をお預かりする際には、以下のとおり当金庫所定の「受取書」「依頼控票」をお渡しいたしますので、必ずお受け取りいただきますようお願い申し上げます。

- 当金庫所定の「受取書」「依頼控票」以外のお預かり書（名刺やメモ等）をお渡しすることはありません。
- お渡しいたしました「受取書」「依頼控票」は、現金、預金通帳・証書・払戻請求書等をお預かりしたことを証明する大切な書類となりますので、お受け取りの際には必ず内容をご確認のうえ、所定の手続きが完了するまで保管願います。

**【お問い合わせ窓口】** 現金、預金通帳等に関するご不明な点がございましたら、下記までお問い合わせください。  
 ・多摩信用金庫 法務相談室 0120-456-763 [平日(12/31～1/3を除く)午前9時～午後5時]  
 ・多摩信用金庫 ホームページ <http://www.tamashin.jp> 「ご意見・お問合せ」まで

## たましんプロフィール・役員一覧・連結される子会社

### たましんプロフィール

平成23年3月末現在

創 立	昭和8年12月26日 有限責任立川信用組合として設立	本 店	東京都立川市曙町2丁目8番28号
	平成18年1月10日 合併により多摩信用金庫		
純 資 産	1,005億円	店 舗 数	本支店……75／出張所……4 店外キャッシュサービスコーナー……58
普通出資	185億円	役職員数	2,191名(パート含む)
優先出資	53億円	職 員 数	1,917名(男性1,195名、女性722名)

### 役員一覧

平成23年3月末現在

理 事 長(代表理事) 佐藤 浩二	常勤理事 石垣 圭一	理 事 秋本 誠一	常勤監事 山口 文男
専務理事(代表理事) 内田 一郎	常勤理事 加幡 英雄	理 事 大久保 力	監 事 安藤 謙治
常務理事(代表理事) 小笠原 治	常勤理事 鈴木 邦治	理 事 岩崎 春伸	監 事 村越 政雄
常務理事(代表理事) 古瀬 逸夫	常勤理事 小俣 勝俊	理 事 関塚 時紀生	監 事 寺井 一弘 (員外)
常務理事(代表理事) 上岡 正一	常勤理事 福田 博之		監事(員外)は、 信用金庫法第32条第5項に 規定する監事です。
常務理事(代表理事) 八木 敏郎	常勤理事 鈴木 忠		

### 連結される子会社

平成23年3月末現在

たましんビジネスサービス株式会社	たましんリース株式会社	多摩保証株式会社
設立／昭和41年3月24日 所在地／〒190-0012 立川市曙町2-38-5 TEL／042-527-3008 FAX／042-522-7893 資本金／4千万円 当金庫出資比率／100% 子会社出資比率／0% 主な業務内容／ ●たましんの各種集中事務の処理代行 ●たましんのATMの運用管理 ●現金精査、定型的な集配金業務 ●メーカーの運行 ●人材派遣 ●事務用品、書籍等の販売 ●たましんの駐車場、駐輪場の管理 常勤役員／代表取締役 倉俣 安男 専務取締役 佐藤 茂 取 締 役 黒木 正人	設立／昭和58年6月15日 所在地／〒190-0012 立川市曙町2-38-5 TEL／042-528-1131 FAX／042-528-1892 資本金／5千万円 当金庫出資比率／74.8% 子会社出資比率／0% 主な業務内容／ ●生産用、医療用、事務用、その他営業用に供する車両、機械、 器具、設備などの動産リース ●電子計算機ソフトウェアの販売および賃貸 常勤役員／代表取締役 福田 孝 専務取締役 杉本 浩二 常務取締役 羽村 孝之	設立／昭和60年6月3日 所在地／〒190-0012 立川市曙町2-38-5 TEL／042-524-6311 FAX／042-529-6063 資本金／1千万円 当金庫出資比率／51% 子会社出資比率／49% 主な業務内容／ ●住宅金融に係る信用保証業務および信用調査業務 常勤役員／代表取締役 鈴木 伸治

## 店舗ネットワーク

### 店舗一覧

平成23年5月31日現在

店舗名	住 所	電 話	店舗名	住 所	電 話		
立 川	本店	立川市曙町2-8-28	042-526-7700	多 摩	永山支店	多摩市永山1-5 ヘルプ永山	042-356-2511
	立川ターミナルビル出張所	立川市曙町2-1-1ルミネ立川B-101	042-527-6911	国 立	国立支店	国立市中1-9-52	042-574-1111
	南口支店	立川市柴崎町3-5-22	042-528-2211	東大和	東大和支店	東大和市南街5-65-2	042-564-7111
	東立川支店	立川市羽衣町1-19-6	042-524-0611	武蔵村山	村山支店	武蔵村山市学園3-101-1	042-565-9111
	錦町支店	立川市錦町3-6-9	042-528-0511		イオンモールむさし村山ミュー出張所	武蔵村山市榎1-1-3-1002	042-562-5991
	柴町支店	立川市柴町2-66-1	042-536-9711	残堀支店	武蔵村山市残堀1-33-1	042-569-2111	
	砂川支店	立川市砂川町4-2-3	042-535-4411	日 野	日野支店	日野市日野本町4-3-6	042-581-7311
	富士見町支店	立川市富士見町4-9-22	042-528-1741		南平支店	日野市南平7-17-72	042-593-2111
幸町支店	立川市幸町1-25-15	042-535-5311	豊田支店		日野市豊田3-41-7	042-586-6111	
成蹊学園前支店	武蔵野市中町3-29-12	0422-54-3321	豊田北口支店		日野市多摩平2-3-2	042-581-2123	
武蔵野	武蔵境南口支店	武蔵野市境南町2-9-3	0422-32-2221	平山支店	日野市平山5-13-2	042-593-1611	
	西出張所	武蔵野市境南町3-15-23	0422-33-2111	高幡不動支店	日野市高幡1008-3	042-591-8911	
	武蔵野支店	武蔵野市西久保1-6-27	0422-54-1211	八王子	八王子駅前支店	八王子市安町4-7-1 ササノスカイタワー八王子IF	042-621-5711
	吉祥寺支店	武蔵野市吉祥寺本町1-10-5	0422-21-3741		西八王子支店	八王子市千人町3-2-16	042-664-6611
境支店	武蔵野市境2-11-23	0422-54-1331	宇津木支店		八王子市石川町94-6	042-643-5411	
三 鷹	三鷹下連雀支店	三鷹市下連雀1-9-15	0422-44-2121		宇津木台出張所	八王子市久保山1-10 宇津木台ショッピングプラザF	042-696-0411
	三鷹駅前支店	三鷹市下連雀3-26-9	0422-47-7385		京王八王子支店	八王子市明神町2-27-6	042-648-5611
西東京	田無支店	西東京市田無町4-25-5	042-463-1121		八王子四谷支店	八王子市大楽寺町510-1	042-621-3721
	ひばりが丘支店	西東京市ひばりが丘北3-4-7	042-423-3111		中野山王支店	八王子市中野山王1-3-1	042-621-3111
調 布	調布支店	調布市国領町1-9-8	042-482-6121		八王子中央支店	八王子市八日町1-16*	042-623-0111
	調布北口支店	調布市布田1-45-6	042-482-8176		八木町支店	八王子市八木町4-1	042-623-3311
小金井	小金井支店	小金井市本町2-5-4	042-385-1111		高尾支店	八王子市高尾町1608	042-661-3143
	小金井南口支店	小金井市中町4-14-7	042-384-5111	中野支店	八王子市中野上町4-35-17	042-626-5211	
東久留米	東久留米支店	東久留米市本町1-3-1	042-477-2111	大和田支店	八王子市大和田町5-3-24	042-646-1021	
国分寺	国分寺支店	国分寺市本町3-11-12	042-321-4141	片倉支店	八王子市片倉町633-3	042-636-8511	
	西国分寺支店	国分寺市泉町3-17-10	042-326-1511	めじろ台支店	八王子市めじろ台3-1-1	042-666-4511	
	国分寺南口支店	国分寺市南町3-19-8	042-322-9111	高倉支店	八王子市高倉町51-22	042-648-6211	
	恋ヶ窪支店	国分寺市戸倉1-3-4	042-328-3011	恩方支店	八王子市西寺方町72-1	042-652-1311	
小 平	小平支店	小平市小川西町4-14-16	042-341-3131	散田支店	八王子市散田町3-9-15	042-666-5311	
	学園東支店	小平市学園東町2-12-15	042-345-5511	昭 島	昭島支店	昭島市玉川町4-5-3	042-545-5111
	一橋学園支店	小平市学園西町2-13-33	042-346-2111		拝島支店	昭島市松原町4-13-20	042-545-4111
花小金井支店	小平市花小金井南町1-13-19	042-465-2233	郷地支店		昭島市郷地町2-32-16	042-546-4111	
東村山	東村山支店	東村山市野口町1-11-17	042-396-5551	昭島駅前支店	昭島市昭和町2-5-15	042-546-4311	
	秋津支店	東村山市秋津町5-35-23	042-395-7221	福 生	福生支店	福生市本町24	042-553-6111
府 中	府中支店	府中市宮西町1-5-1	042-366-8211	瑞 穂	瑞穂支店	西多摩郡瑞穂町箱根ヶ崎239-2	042-556-4111
	中河原支店	府中市住吉町5-2-1	042-366-3311	羽 村	羽村支店	羽村市五ノ神1-2-6	042-555-3111
	北府中支店	府中市新町1-65-1	042-367-1311	あきる野	秋川支店	あきる野市野辺539-1	042-559-3111
	北山支店	府中市北山町2-22-7	042-573-4711		あきる野支店	あきる野市秋川2-10-3	042-550-3111
東府中支店	府中市清水が丘3-25-1	042-367-5211	相模原	相模原支店	相模原市中央区相模原5-10-10	042-756-7111	
多 摩	桜ヶ丘支店	多摩市一ノ宮3-1-5	042-374-2781				

※建替のため、仮店舗住所を記載しています。

● 店外キャッシュサービスコーナー

立川	フロム中武前	小金井	小金井北大通り	国立	国立市役所内	八王子	ザ・マーケットプレイス八王子内
	高島屋立川店内	東久留米	QURUNE東久留米店内		国立旭通り	昭島市役所内	
	立川市役所内	国分寺	国分寺駅北口		さえき国立店前	いなげや昭島中神店向かい	
	いなげや幸店前	小平	国分寺市役所内	東大和	イトーヨーカドー東大和店内	昭島	昭島駅北口前
	いなげや立川栄町店前		ブリヂストン小川東町	BIGBOX東大和店内	イオン昭島ショッピングセンター内		
	マルエツ武蔵砂川店前	東村山	いなげや小平学園西町店前	武蔵村山	ヤマダ電機武蔵村山店前	瑞穂	エコス拝島店前
	京王ストア立川店前		西武国分寺線小川駅前	ダイエー武蔵村山店内	イトーヨーカドー拝島店内		
	多摩モノレール立川南駅前	府中	いなげや東村山市役所前店内	日野	スーパーアルプス日野店前	あきる野	拝島駅構内
	伊勢丹立川店前		ヤマダ電機府中店前	イトーヨーカドー八王子店内	瑞穂	ジョイフル本田瑞穂店内	
	若葉ケヤキモール内		京王ストア栄町店前	スーパーアルプス宇津木台店前	羽村	いなげや羽村富士見平店前	
立川北口	府中駅南口くるる内		京王八王子駅前	あきる野	いなげやあきる野雨間店前		
武蔵野	西国立駅前	MINANO分倍河原店内	八王子	暁町1丁目バス停前	あきる野	あきる野市役所内	
三鷹	いなげや武蔵野関前店内	いなげや府中浅間町店内	日野	京王山田駅前	日の出	イオンモール日の出内	
	三鷹	府中市役所内	西八王子駅構内	ぐりーんうーく多摩内			
	コモディイイダ三鷹店向かい	府中市役所内	国立	オリンピック国立店前			
	Jマート三鷹店内	国立	オリンピック国立店前				

● たましんすまいるプラザ

店舗	営業時間	休業日	電話
たましんすまいるプラザ国立 (国立支店2階・3階)	平日:午前9時～午後7時 土・日:午前11時～午後5時	祝日・12/31～1/3	0120-789-440
たましんすまいるプラザ武蔵村山 (イオンモールむさし村山ミュー1階ノースコート東入口横)	コンサルティングブース クイックサービス窓口 午前10時～午後7時	12/31～1/3	0120-562-531
たましんすまいるプラザ立川 (立川駅ビル ルミネ立川地下1階)	コンサルティングブース クイックサービス窓口 午前10時～午後3時	土・日・祝・12/31～1/3	0120-667-646
たましんすまいるプラザ立川 (立川駅ビル ルミネ立川地下1階)	コンサルティングブース クイックサービス窓口 午前10時～午後7時	12/31～1/3・ルミネ立川休業日	0120-667-646
たましんすまいるプラザ立川 (立川駅ビル ルミネ立川地下1階)	コンサルティングブース クイックサービス窓口 午前10時～午後6時	土・日・祝・12/31～1/3・ルミネ立川休業日	0120-667-646
たましんすまいるプラザ吉祥寺 (吉祥寺支店2階)	平日:午前9時～午後7時 土・日:午前10時～午後5時	祝日・12/31～1/3	0120-771-313
たましんすまいるプラザめじろ台 (めじろ台支店2階)	平日:午前9時～午後7時 土・日:午前11時～午後5時	祝日・12/31～1/3	0120-778-480
たましんすまいるプラザ八王子 (八王子駅前支店1階)	平日:午前9時～午後7時 土・日・祝:午前10時～午後7時	12/31～1/3	0120-530-711
たましんすまいるセンター (多摩信用金庫本店駐車場となり)	午前9時～午後5時	土・日・祝・12/31～1/3	0120-778-289

● その他の施設

店舗	営業時間	休業日	電話
たましんワールドキャッシュセンター (立川駅ビル ルミネ立川9階パスポートセンター前)	午前10時～午後6時 ※3月・9月・12月の最終営業日は午後4時まで	土・日・祝・12/31～1/3・ルミネ立川休業日	042-523-0057
インキュベーション施設 プルームセンター (創業支援施設・京王八王子支店7階)	4階事務局 7階専有スペース 午前10時～午後6時 入居者24時間利用可能	土・日・祝・12/29～1/3 入居者365日利用可能	042-639-1009
たましん事業支援センター(Winセンター) (多摩信用金庫本店駐車場となり)	午前9時～午後5時	土・日・祝・12/31～1/3	0120-778-265

たましんレポート 2011

[第78期 業務のご報告]

多摩信用金庫

〒190-8681

東京都立川市曙町2丁目8番28号

TEL: (042) 526-1111 (大代表)

http://www.tamashin.jp



本誌に関するお問い合わせは

お客さま照会センター  
フリーダイヤル:0120-187-329

たましんホームページでも本誌やたましんに関する  
ご意見を承っております。

※RISURUIはたましんのイメージキャラクターです。

(C)2003,2011 SANRIO CO.,LTD. APPROVAL NO. G520501



この印刷物は、NPO法人カラーユニバーサルデザイン機構により色覚の個人差を問わず、多くの方に見やすく配慮されたデザイン(カラーユニバーサルデザイン)として認定されました。



お客さまの幸せづくり

たましん

発行:平成23年6月